



近畿支部会報

2025 年 5 月 支部長

私の近所には人気のパン屋さんがいくつかあります。昨年 11 月にオープンしたアママダコタンは、オープン当初物凄い行列ができたので、整理券配布となりました。今も尚お店の前はいつも人だかりです。午前 8 時半頃整理券のために六角室町のアママダコタンへ。整理券を貰って帰り道、六角三条を上がった所に「羽柴秀吉旅宿跡」と書かれた石碑があります。隣の看板には織田信長時代、京都の政務に関わった羽柴秀吉は当町内の伊藤与左衛門方を旅宿にしたとあります。石碑の傍には可愛く寄り添うように椿が咲いていました。もしかして秀吉もこの椿に目を止めたかも……。京都にはまだまだ気づかない石碑がたくさんあると思います。ちょっと足を止めて石碑巡りで京都の歴史探訪も良いかもしれません。その日パンをゲットできたのは 2 時間後でした。



今回の会報は、次の内容でお届けします。

1. 例会報告

サーバス近畿支部平和学習を終えて・・・・・・・・・・草津市 N. N
参加者の感想

2. 国内会議参加報告

初めての国内会議・・・・・・・・・・京都市 W. H

3. トラベラー受け入れ報告

YaさんとYvさんを受け入れて・・・・・・・・・・舞鶴市 K. Y

2025 年 1 月と 2 月のトラベラー・・・・・・・・・・久御山町 A. K

4. 新入会員の紹介

初めまして・・・・・・・・・・京都市 K. A

5. お知らせとお願い・・・・・・・・・・支部長

1. 例会報告

サーバス近畿支部平和学習を終えて

草津市 N. N

例年平和学習は国連の定めた国際平和デーに合わせて秋に行っていましたが、そうすると秋は例会が多くなるので、今年は春に変更して、4月19日(土)に京都市下京区にある柳原銀行資料館の見学と研修を行いました。参加者は9名です。



初夏のような陽気の中、観光客に混ざって伊勢丹で食事会。京都の風景を眺めながら、豆腐尽くしのヘルシーなお昼を楽しみました。食事の後は、歩いて柳原銀行資料館へ向かいました。少し早く着いたので、支部例会で討論を予定している規約の見直しなど話し合っていると、案内の方が到着されて、平和学習が始まりました。資料館では、担当の方が丁寧に説明して下さって、柳原銀行と水平社のかかわりや、歴史を学びました。そのあと、京都市立芸術大学内の研修場所で約一時間半の研修を受けました。崇仁地区の流れや、抱える問題、解決に向かう取り組み等などなど、よく知っているはずの京都の知らない一面を見る思いでした。現代は、SNSによる発信が良くも悪くもあり、なかなか無くならない差別の現実があります。新しいまちづくりに取り組んでいる方々の取り組みは、若者流出と言われる地方の問題とも重なるところがあるように感じました。「まちづくりは人づくり」とおっしゃった講師の言葉が心に残りました。

締めくくりに、センターの方と記念撮影をし、京都駅へと向かいました。

最後になりましたが、この研修に初参加して下さったKさん、ようこそ。これからもよろしくお願いします。

参加者の感想

数年前に柳原銀行資料館を偶然見つけて訪ねたことがありました。その時の感想は資料館にまつわる歴史が詳しく説明してあり驚きました。私は地元の人たちが持ち寄った大切な資料展示に見入っていました。

今回は資料館で丸山先生の資料館説明が終わり、その後、お話を聞くために京都市立芸術大学8階に場所を移動しました。大学の中に入ったのは初めてでした。先生はとても豊富な資料をもとに丁寧に説明してくださいました。新しいまちづくりの提言を2013年京都市長に要望事項として提出されました。古い住宅を壊して新しい住宅を作って住民に移動してもらう作業と、そこを中心に開発される新しい街づくりに尽力されている様子を詳しく聞くことができました。地区の学習ひろばでの一年を通しての取り組みも話してくださいました。衣食住の安定と住環境の整備が進んで行って欲しいです。また、もう一度柳原銀行資料館を訪れてみたいです。

.....

柳原銀行資料館は過去にも1度訪れたことがあり、今回は2度目の訪問でした。以前行った時は旧館で今より暗い感じで豊富な資料が展示されていましたが、説明は受けかったので、その資料を読んで理解する事は難解でした。

今回は新しい資料館で、見学と研修が申し込んであったので、資料館に入った所から説明が始まり、理解が進みました。会場を研修室に移してうまく編集された映像を使つての講演はとても勉強になりました。

した。講師も地区出身の方で何とか地区を良くしていこうという姿勢があらゆる所に垣間見られて、このことを一生の仕事にしていられるような淡々とした熱意を感じました。

私の差別についての経験は、小さい頃は被差別部や朝鮮人への差別言葉がありました。大学では金田さんという友人が「自分は朝鮮半島出身の親の子で金という」と涙を流して告白された事を覚えています。結婚差別は今も根強く残っているとのことでした。しかし、表面的には私が若い時に経験したような差別言葉はないので、「若い世代が育っていくと差別は以前よりなくなる方に進んでいくと思われますか。主観的で良いのでお伺いします。」と質問しました。すると、「今は SNS やヘイトスピーチが拡散されるので違う意味の大変さがある」とのことでした。

今日の研修を通じて、皆が理解し合える社会になるために、多くの人が足を運び被差別部落について良く理解して欲しいと心から思いました。

2. 国内会議参加報告

初めての国内会議

京都市 W.H

日本サーバスの国内会議は2年に1度行われます。今回は3月15、16日に九州支部が本部を担当されていて九州の福岡西南学院大学コミュニティセンターで行われました。少し戸惑いはありましたが、支部長としてはやっぱり行かなければと現地参加を決め、久々の国内旅行を楽しもうと思いました。

前日14日は2018年SERVASに入会間もない頃、韓国ドラマ大好きの私はただソウルというだけで参加したサーバスインターナショナルミーティングで出会ったTさんのお宅に、Oさんと共に泊めて頂きました。Tさん、Oさんとの時を越えての再会はすごく嬉しく、縁を感じずにはいられませんでした。Tさんのお宅は新幹線小倉駅で乗換、折尾駅で下車。初めて訪れた折尾駅はすごくキレイで大きな駅。駅まで車で迎えに来て下さいました。その夜は主催者のお2人は会議の打ち合わせに余念がなく、積もる話はお預けにして私は床に着きました。

国内会議当日は折尾駅から急行で博多駅に向かいました。

12時より受付が始まり2年前はコロナ禍でオンライン参加のみだったので、久々の対面とあって再会



の喜びとおしゃべりの輪が広がって、とても賑やかな幕開けでした。私は殆どの方とはメールでの名前の認識しかなかったのですが、数人の懐かしい友に会えて遠路はるばる来て良かったと思いました。会議は議題に従って滞りなく進み、最後の会長のTさんの言葉

でここまでの大変な思いを感じました。懇親会は歩いて5分の居酒屋で大いに盛り上がりました。SERVASの仲間は殆どが初めましてにもかかわらず、なんでこんなに打ち解けるのかとつくづく不思議な思いがしました。きっと思いが同じでSERVASは仲間だと思い、ビールは美味しかったです。

2日目は朝ドラで注目の糸島観光。好物の牡蠣も食べられると参加しました。糸島は島と言っても陸続きで、バスで都市高速に乗り先ず伊都国歴史博物館へ。魏志倭人伝によると糸島市を含む糸島半島全域が、かつて『伊都国』として栄えていたそうです。伊都国は朝鮮半島や中国大陆に近いので交易の窓口であったと記されています。代々王によって統治されていた伊都国の歴史など勉強になりました。そして牡蠣小屋では牡蠣の他、海老や貝を堪能して、桜井二見ヶ浦から桜井神社、桜井大神宮と回りました。桜井二見ヶ浦は伊勢と同じく夫婦岩があり、朝日の伊勢に対し桜井は夕日がキレイで有名だそうです。桜井神社では山桜や水仙、椿など様々な花が咲き誇っていて、心が和みました。その日は朝からあ



いにくの雨でしたが、海岸沿いの桜井二見ヶ浦、桜井神社では雨が止んで青空さえ見えました。そして博多駅に向かうバスに乗ると再び雨が…。私達はなんて行いがいいのでしょうと思いました。

今回国内会議に参加し大変な本部のお仕事のことや何十年もITに関わってくださっているのを知って、私達はその上で業務がスムーズに進み、コミュニケーションも円滑に行える事に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

3. ト ラ ベ ラ ー 受 け 入 れ 報 告

YaさんとYvさんを受け入れて。

舞鶴市 K.Y

2024年11月7日～9日、フランスのパリから、カップルが来られました。ずっとパリジャンとお知り合いになれることを心待ちにしていた私は、とても楽しみにしていました。駅で私が迎えに来るのを待っていたYaさん達、おだやかでやさしそうなカップルでした。豪華なものを身に着けているわけじゃないけれど、おしゃれで、さすがパリジャンだなーと思いました。最近、サーバスの会員になられたそうで、サーバス利用は私の家が初めてだそうです。

我が家に荷物を置いて少し休んでから、車で5分ほどの金剛院というお寺に行きました。まだ紅葉には早かったですが、三重の塔が美しいと言って下さいました。観光客はほとんどいませんでした。次に、私の家の最寄り駅である無人駅、松尾寺駅の中に、日本茶を扱うお店兼カフェがあるので、そこへ行きました。その店でYaさんは、沢山の日本茶をお土産に買われました。そして、3人で、抹茶オーレや抹茶を注文して、店のテーブル席に座って、しばらく話をしました。



翌日、天橋立に行きました。快晴でした。歩くには、ホントに気持ちの良い日で、松林を3人で、しゃべりながら、対岸まで歩きました。ほんとは、ケーブルカーか、リフトに乗り、展望台からの景色を見せてあげたかったのですが、夫の Yv さんがケーブルカーに乗ると目まいがすると言われたこともあり、展望台には行きませんでした。昼食は、うどん屋でうどんを食べました。うどんを食べるのは、初めてらしく、夫婦で協力して、うどんを食べてられるのがほほえましかったです。

帰りは遊覧船に乗って対岸へ帰り、公衆の温泉に行きました。Yaさんと、結構長い時間、温泉に浸かりました。

夜は夕食の後、私の主人が、アコーディオンを披露しました。簡単な曲しかまだ弾けませんが、どれもフランスの曲だったので、とても喜んでくれました。

2025 年 1 月と 2 月のトラベラー

久御山町 A.K

Do さんと La さん

Do さんと La さんは、1/8～1/10 までスティしてくださいました。ガレット・デ・ロワのお菓子を持ってこられました。フランス語でガレットは円形のお菓子、ロワは王様の事で、合わせて「王様のお菓子」という意味です。キリスト教の祭日 1 月 6 日の「公現祭」を祝って食べるフランスでは新年に欠かせないお菓子です。早速、私たちも楽しみました。お菓子を切り分ける前に「フエーヴ」という陶器製の小さな人形を入れてから切り分けました。La さんは、机の下に隠れてその時間を待ちました。私たち 4 人がテーブルについて、お菓子を取り分けて食べました。陶器製の小さな人形は La さんのお菓子に入っていて「あたり！」冠をかぶって王妃様になりました。このような楽しみ方があるなんて知りませんでした。9 日は近畿地方に雪の予報があり、10 日新幹線で東京から成田、タヒチまで直行便で帰国しました。日本は寒くダウンの服を買ったそうです。タヒチは雨が降っており少し寒いと連絡してくれました。



Co さんと Na さん



Co さんと Na さんは Canada の Winnipeg から来られて 1/15～17 までスティされました。

二人は元気いっぱいでした。時間を有効に利用して旅を続けていました。夕食後、近所を散歩したいとの事だったので、家の周りのお店を伝えました。次の日の朝、スーツケースが壊れてしまったのでセカンドストリートで買ってきたそうです。この壊れたスーツケースをどうしたらいいかと聞かれて、ちょうどその日は粗大ごみの日だったので、出すことにしました。

P D さん

P D さんは 18 歳、一つ上の従兄の Ch さんと二人で旅行していました。2 月 22 日に田舎から帰っての夕食時に電話がかかってきました。聞くと今夜泊るところがないとの事でした。メールをもらって内容

を確認して返事を出しました。大阪から 2 時間かけて我が家に
来ました。その夜はとても寒い夜だったので大変だったろうと
思いました。次の日はホステルを予約していました。その次の日
は決まっていないと話していたので、布団はそのままにしてお
くので、もし泊るところがないのなら連絡してほしいと伝えま
した。夜、レンタカーで再度我が家に来ました。若い二人の旅
行だと感心しました。

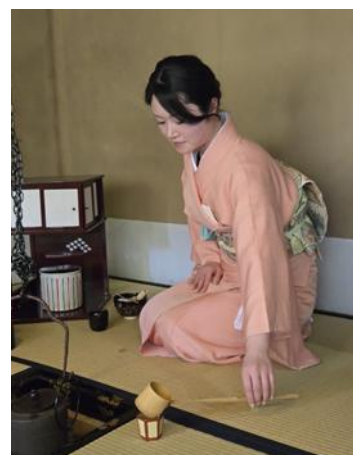


4. 新入会員の紹介

初めまして

京都市 K.A

この度、サーバスの一番の目的である世界平和、相互理解に共感し入会
しました。入会の経緯は、サーバスの会員である S さんと私が茶道社中の
仲間で、先日サーバスで来日されていた外国人数名をお茶会へ招いたのが
きっかけです。外国人に説明しながら茶道を体験してもらうというのは、
社中でも初めてのことだったのですが、ただお茶をおいしくいただいても
らうだけでなく、相手をおもひ心やお茶室の静かな空間を感じ取ってもら
いたいと思い、心を込めておもてなしをしました。そのおかげか皆さんは
お道具一つ一つに大変興味を示してくださり、お茶以外にも精神的なこと
までたくさん質問してくださいました。異文化に対して、皆さんがこれほ
ど固定観念なく理解しようとする姿勢に私も異文化について学びたいと
感じました。茶室の中では皆が平等で亭主とお客が互いに敬い、一期一会を大切にしています。その心
がサーバスの目的とも通ずる部分があり、日本人としてその気持ちを大事にしながら、世界中の方と文
化交流をしていきたいと思っています。



また平和学習での研修では、京都市崇仁地区の歴史について学びました。部落差別についての歴史や
現状を知る大変貴重な機会でした。部落差別が消えない要因として社会的な偏見が多く、どれも一人一
人の間違った理解や軽率な言動が問題だと感じました。今ではネットで情報が広がり差別が消えないと
いう現状を知り、表面的な情報だけで深く知ろうとしない情報リテラシーの問題も絡んでいると思いま
した。これらを解消していくには、今回のように一人でも多く歴史を学び、意識改革をしていく必要が
あり簡単なことではないですが、無意識に誰かを傷つけているかもしれないと、皆が色んな立場から考
えることができればと思います。

5. お知らせとお願い

支部長

* 先日の平和の取り組み例会は柳原銀行記念資料館見学と崇仁地区の歴史と町づくりについて研修を受けました。その際に H さん、A さんにより見直された「近畿支部規則」を参加者 9 名全員の賛成を得て可決したのでお知らせします。

* 日本サーバス本部の A 業務を 2027 年 4 月～2029 年 3 月までの 2 年間近畿支部が担うことが決定しています。A 業務とは会長、副会長、会計であり、締めくくりとして最終年 3 月に国内会議の開催が義務付けられています。2 年先ではありますが、会員の皆様のお力添えと協力をお願いします。

* 2025 年度サーバス年会費が未納の会員の皆さまは振り込みをよろしくお願いします。

* 住所、電話、メールアドレス等変更がありましたら支部長までお知らせください。

...